

ON!

Old but New

伝統を残しながら、変わり続ける街

大手町・丸の内・有楽町の
街づくりを発信する情報誌

大丸有で、
深め、極める。

東京會館クッキングスクールのデモンストレーションで、
牛フィレステーキに秘伝のベアルネーゼ・ソースを巧みにかけ、
最後の仕上げをする梅崎信正教頭。

2010 SPRING
019

この街には“私”を変える、あらゆる“場”が用意されている。



アグレッシブに
新しい世界に挑戦する

日本創生ビレッジ

大手町で気軽にトライし、
趣味の世界を広げる

東京サンケイビル メトロスクール

丸の内の情報発信拠点で、センスを磨く

丸の内カフェ

より高いステージへ行こうとするなら
ありきたりのコンテンツで学んでも意味がない。
本当に深く、学術的に掘り下げてみる。
世界で活躍する“一流”にふれる。
プロをめざして研鑽する。
若者らしく果敢にチャレンジする。
会社の壁を超え街の仲間とともに、
ひとつのことをめざす。
そして、興味あることには躊躇なくトライする…。
自らを深め、高めていくためにはさまざまな方法があるが、
そのための、あらゆる“場”がこの街には用意されている。



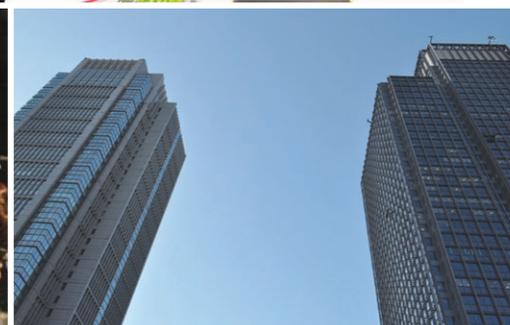
世界一流のワザを目にする

サダハル・アオキお菓子教室



精進を重ね
極みの道の扉を
たたく

東京會館
クッキングスクール



街の仲間と集い、ひとつのことをめざす

丸の内合唱団

斬新な発想とビジネスの変革を求めて、人と情報が行き交う「日本創生ビレッジ (Entrepreneur Group for Growing JAPAN=EGG JAPAN) / <http://www.egg-japan.com/>」。アントレプレナー (起業家) やクリエイター、大手企業の新規ビジネス担当者など600人を超える人々が参加する会員制ビジネスクラブ「東京21cクラブ」と、初期のベンチャー企業をサポートする「インキュベーションオフィス」とで構成されている。



会員が利用できるサロンは、ビジネスのキーパーソンが集う情報交流の場でもある。



大丸有のビジネスパーソンが集い、新しいネットワークをつくる「場」。

日本創生ビレッジ

(丸の内1-5-1 新丸ビル10F TEL.3287-7310)



とりわけ、大丸有地区に勤めるビジネスパーソンにとって、いままでと違う刺激を与えてくれるのが「東京21cクラブ」だろう。ここでは、30ものグループが活発な活動を展開し、年間200回以上もの交流会やセミナーを開催している。ユニークな発想や独自の視線を持つアントレプレナーやさまざまな分野の専門家と交流することで、企業内にいたのでは気づかなかった新規事業のヒントが見えてくるかもしれない。また、「プラグアンドプレイ」などアメリカ西海岸のイノベーションセンターとの連携や、インド企業の日本進出をサポートするプログラムも用意されており、海外連携のチャンネルづくりにも活用できそうだ。東京駅の目の前、新丸ビル10階に位置するというロケーションも、まさに“日本初の新事業創造支援拠点”と呼ぶにふさわしい。



「インキュベーションオフィス」に入居する「ネットオフ」は、シリコンバレーで開かれたアントレプレナーと投資家のマッチングイベント「PACT2009」でファイナリストに選ばれた。

上級コースの上、 極みの世界を開くための 扉をたたく。

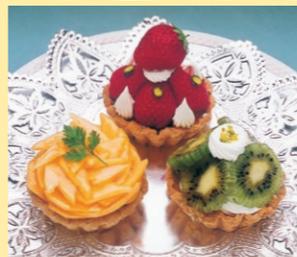
東京會館クッキングスクール

(丸の内3-2-1 TEL.3215-5111)



キビキビして無駄な動きのない上級科のレッスン風景。

美しい手さばきで牛フィレステーキを仕上げる梅崎教頭。



タルレット・オー・フリュイ。

1955年に開校され、55年の歴史を持つ東京會館クッキングスクール。これまで約8万人もの卒業生を世に出している。講師陣は現役の調理長クラスのベテランが担当し、初心者から料理を極めたいという人まで、さまざまなプロの技術を学ぶことができる。進級コースは初級科・中級科、その2つを同時にマスターする速成科、そして上級科に分かれる。ただし、いきなり中級科・上級科へ入学することはできず、必ず初級科から入学して、次の科へとステップアップしていくシステムだ。そして進級コースの頂点に立つのがカトリア会だ。初級科から順に上級科を修了した人だけに門戸が開かれるとびきりのステージ。各科は6ヵ月で「卒業」となるが、食を極め生活を彩る喜びを知るフレンチファンの美食探求の会となっているカトリア会に「卒業」という概念はない。このカトリア会は、フランス料理やお菓子をつくり、試食を楽しみながら、グルメの友人と交流を深めるコミュニティサロンとしても機能し、料理評論家や

料理研究者として活躍する人や、25年も引き続いて会員の方も存在する。

このほかに、専門的な技術を極めたい人のために専攻科もあり、「入門コース」「日本料理」「中国料理」「製菓」「製パン」「シニアコース」とさまざまな分野が用意されている。

和やかな雰囲気の中にも緊張感が漂う梅崎教頭のレッスン。



丸の内の年末を締めくくるイベント「東京丸の内 ガラコンサート」や、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンエリアコンサートなど活躍の場も広い。



「合唱」を通して
街がひとつになる。
仕事を離れて
人と繋がる。

丸の内合唱団

丸の内合唱団 (<http://marugatsu.cocolog-nifty.com/blog/>)

2005年、「丸の内ワーカーの丸の内ワーカーによる丸の内ワーカーのための」参加型プロジェクトとして結成された「丸の内女声合唱団」。ベートーヴェンの「第九」を女声合唱だけで歌うという世界初の試みに向けて活動をスタートした。翌年には男性も迎え本格的な合唱団へと進化。そして2007年からは、団員自らが運営に携わるようになる。「丸の内から文化発信」という大きな目標を掲げ、会社の壁を乗り越え団員たちがひとつにまとまる。ありそうで案外お目にかかれない、この街ならではのユニークなコミュニティといえる。

さまざまな情報にふれることで アート感性を磨いていく。

丸の内カフェ

(丸の内3-3-1 新東京ビル1F TEL.3212-5025)

大丸有地区の情報発信拠点「丸の内カフェ」(フリースペース)。ここは“アート”という視点でみてもなかなか充実している。まず、インテリアが洗練されていて、空間自体がアートだ。そして2階の書棚には、絵画、建築、写真など専門家がセレクトしたアート関連の書籍や近隣美術館の図録が用意されている。書棚と逆側の壁はギャラリースペースになっており、若手アーティストの発表の場になっている。さらに、出光美術館等と連携したアートセミナーや、アーティストと一緒に作品をつくるワークショップを開催している。



入りの牛、室内の雰囲気、壁面のギャラリー、そして出光美術館によるセミナー等、さまざまなアートに出会える。
HP: <http://www.marunouchicafe.com/>

“世界の一流”を見ることで、 スイーツの頂点を知る。

サダハル・アオキお菓子教室

(丸の内3-4-1 新国際ビル1F TEL.5293-2800)

1990年単身フランスへ渡り、パリ・スイスの名店で腕を磨き、2001年にパリ6区のサンジェルマンに念願のブティックを開業。モダンさのなかにも伝統的な味を表現したスイーツは、パリでも高く評価されている。2005年に丸の内に日本初となるブティック「パティスリー・サダハル・アオキ・パリ 丸の内店」をオープン。現在、パリと東京で活躍中。その青木シェフのお菓子づくりに対する情熱と繊細な技にふれることができるのが、お菓子教室だ。デモンストレーション形式ではあるがシェフのスキルを間近に見ることができ、スイーツの頂点を体感できる。

抹茶とチョコのスポンジが交互に折り重なったパンブー、色とりどりのマカロン、そして抹茶や胡麻のエクレーール…。そのどれもがスイーツを超えた芸術品といえる。



2010年度のお菓子教室は4月以降実施予定だが詳細は未定のためHP (<http://www.sadaharuaoaki.jp>) を要チェック。

少人数のアットホームな
雰囲気の中で、
はじめの一步を
踏み出す。



気軽に参加でき、しかも内容が“濃い”と大丸有地区のビジネスウーマンに評判なのが「メトロスクール」だ。場所は、東京サンケイビルB1Fのプロモコーナー。少人数制でじっくり学ぶことができ、1回完結型というのも仕事帰りには嬉しい。年4回シーズンごとに展開され、「ビジネス英会話」から「ネイルアート」「フラワーアレンジメント」「オリジナルデコ電アート」など硬軟織り交ぜたコンテンツが充実している。1回の料金は3,000円前後で、ネットから申し込める(<http://www.metrosquare.jp/event/index.html>)のも手軽でいい。

東京サンケイビル メトロスクール

(大手町1-7-2 東京サンケイビル メトロスクエア TEL.3212-8475)



ネイルアートやフラワーアレンジメント、ビジネス英会話等々、幅広いジャンルが揃っている。

丸の内朝大学

(<http://www.asa-univ.jp/>)

この街を巨大なキャンパスとして、出勤前の“朝”という時間を有効に使う場。2年目を迎える2010年春学期は、「環境学部」「心体学部」「旅学部」「コミュニケーション学部」など8学部16クラスを設置して4月19日から6月下旬まで開校。各講座とも4～8回で完結する。



銀座 山野楽器

ヤマノミュージックサロン有楽町

(有楽町2-10-1 東京交通会館11F TEL.5293-8825)

当サロンではさまざまな楽器の音楽レッスンを行っている。無料体験レッスンやレッスン見学も実施しており、気軽に音楽生活を始めることができる。初心者から経験者まで幅広く対応。



慶應丸の内シティキャンパス

『夕学五十講』(せきがくごじゅっこう)

(丸の内2-4-1 丸ビル7F 丸ビルホール TEL.5220-3128)
慶應義塾の社会人教育機関が開催する定例講演会。企業経営者や研究者、文化人、ジャーナリスト等を講師に招き、平日18時30分より開催。4月から始まる前期講演では、グーグル名誉会長・村上憲郎氏の「世界で戦う仕事術」ほか全25講演を開催。



太平洋クラブゴルフアカデミー有楽町校

(有楽町2-10-1 東京交通会館13F TEL.3214-0505)

初めてクラブを握る人から、シングルプレイヤーまで満足できるカリキュラムが用意され、ショッピングや仕事帰りに気軽にゴルフレッスンが受けられる。全10打席あり、レッスン中はボール打ち放題、レンタルクラブ・シューズも無料で利用できる。



地球大学アドバンス

(丸の内1-5-1 新丸ビル10F エコツェリア TEL.6266-9400)

(<http://www.ecozzeria.jp/earth/event/index.html>)

環境共生型都市を考える会員制組織「丸の内地球環境倶楽部」が主催するセミナー。自然環境、生物多様性、食、エネルギー等さまざまな分野からゲストを招き、科学研究の最前線を交えながら、地球環境の問題や解決法について総合的に学び、21世紀の地球観を共に考える。



ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2010開催

今年で6年目を迎えるクラシック音楽の祭典で、東京国際フォーラムをメイン会場に展開される。今年には生誕200年を記念して「シヨパンの宇宙」をテーマにシヨパンの全作品を網羅。期間中、173の有料公演と約130の関連イベントが繰り広げられる。東京国際フォーラムは5月2日(日)～4日(火・祝)、丸の内周辺エリアは4月28日(水)～5月4日(火・祝)の予定。詳しくは公式サイトを(<http://www.lfj.jp/>)



写真は昨年のものです。

大手町・丸の内・有楽町地区 ライブカメラシステム稼働

大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会ホームページ内に、大丸有地区のライブ映像を楽しめるライブカメラページがオープンした。丸の内ビル7階屋上に設置されたライブカメラを通じ、1. 東京中央郵便局方面、2. 東京駅丸の内南口方面、3. 東京駅丸の内中央口方面、4. 新丸ビル(大名小路側)方面、5. 新丸ビル(丸の内仲通り側)方面、6. 東京海上日動ビル方面、7. 九段方面——の7方向のライブ映像を見ることができる。詳しくは右記HPへ。(http://www.lares.dti.ne.jp/~tcc/live/index.html)



発行: 大手町・丸の内・有楽町地区
再開発計画推進協議会

〒100-8133 東京都千代田区大手町1-6-1
大手町ビル635区
TEL.03-3287-6181 FAX.03-3211-4367
<http://www.lares.dti.ne.jp/~tcc/>

*本誌に関するご意見、ご感想等ございましたら
右記までお寄せください。e-mail:tcc@lares.dti.ne.jp

まち歩き携帯ナビ



「東京丸の内ユビキタス
ミュージアム」へようこそ

